



にしきの つうしん
錦乃通信

Mamiya J.H.S School News

令和6年2月1日(木)

さいたま市立馬宮中学校

令和5年度 第10号

学校教育目標

未来を拓け ~自己の創造・生きる自信~

SINCE 1947

School Education Goal

Open your Future ~Self Creation

・ Confidence to live~

「集団プレー」

校長 ^{うえ} ^だ ^{やす} ^{まさ}
上 田 泰 正

つい先日、新年の挨拶を交わしたばかりとと思っていましたが、早いもので2月「如月(きさらぎ)」になりました。「如月」には、植物が生き返り、よみがえるという意味もあるそうです。冬の寒さにじっとしていた万物が、春の陽気に包まれ元気に活動し始めるころが立春となります。

2月には、1年生は、「未来(みら)くるワーク」があり、教室では学習できない体験をして、将来の職業について考える機会にしてください。2年生は、「自然の教室」があり、宿泊を伴う集団生活の中で様々な体験をして、多くの仲間と語り合い、しっかりとしたマナーで、「絆」を強めて来てください。

3年生は、2月21・22日に、埼玉県公立高等学校の学力検査、実技検査・面接があります。この時期にやるべきことは一人ひとり異なるかもしれませんが、最善を尽くして頑張ってもらいたいと思います。

私は3年生を担当していたときに、クラスや学年の生徒に「進路実現は補欠無き団体戦だ」「進路は集団プレーだ」とよく言いました。一人ひとりの進路は個人の話なので、少し違うのではないかと考える人がいるかもしれませんが、しかし、卒業までの限られた日々、厳しい時だからこそ自分の事だけにならないようにしてほしいと思うのです。クラスや学年の「絆」を強めた体育祭や合唱コンクール。信頼や友情を深めた日々の授業、給食の時間、清掃活動、委員会活動、そして部活動。そこには常に仲間がいたはずです。私は、進路決定に向けて「仲間とともに」乗り越えてほしいという気持ちがありました。お互いを大切にしてほしい、仲間を応援してほしい、励まし合ってほしいと。

すでに第一志望の進路先に合格している人もいると思いますが、これから試験に臨む仲間が周りにはたくさんいるはずです。気遣ってあげてください。試験に臨む人はお互いの気持ちが分かるはずです。励まし合ってください。これまで培ってきたクラスのやさしさや団結力が今こそ問われます。こう考えてみると、一人ひとりの進路の決定は「個人プレー」ではなく「集団プレー」なのだと思いますか。家族を含めて、周りの人々の支えがあってこそ、夢や希望に向かって力強く迫る原動力になるのだと思います。

来月の「第77回卒業証書授与式」は、学校全員の「集団プレー」で、素晴らしいものになりたいと思います。1年生、2年生の皆さんも協力をお願いします。